

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成30年8月23日 (2018.8.23)

【公開番号】特開2018-110012(P2018-110012A)
 【公開日】平成30年7月12日 (2018.7.12)
 【年通号数】公開・登録公報2018-026
 【出願番号】特願2018-25870(P2018-25870)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 21/31 (2013.01)

G 0 6 F 21/41 (2013.01)

【 F I 】

G 0 6 F 21/31

G 0 6 F 21/41

【手続補正書】
 【提出日】平成30年6月25日 (2018.6.25)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

w e b サーバーが提供するアクセス制限された w e b サービスに対してクライアント端末の w e b ブラウザーからアクセス要求があった場合に、 S S O により認証を行う認証システムであって、

前記クライアント端末の O S アカウント情報により認証を行う第 1 の認証装置と、

前記 w e b ブラウザーにおいてログインフォームに入力された F o r m 認証情報により認証を行う第 2 の認証装置と、

前記クライアント端末から前記 w e b サービスの U R L を指定したアクセス要求があった場合に、前記アクセス要求に含まれるユーザーエージェント情報に基づいて前記 w e b ブラウザーの種類を判別し、当該 w e b ブラウザーが所定の w e b ブラウザーである場合に前記第 1 の認証装置の U R L にアクセスするように前記 w e b ブラウザーに対して回答する一方、当該 w e b ブラウザーが前記所定の w e b ブラウザーでない場合に前記第 2 の認証装置の U R L にアクセスするように前記 w e b ブラウザーに対して回答する振分けサーバーと、を備え、

前記第 1 の認証装置は、前記クライアント端末から前記 O S アカウント情報を受け付け、前記 O S アカウント情報を認証した場合には、前記 w e b サーバーのアクセス先を前記第 1 の認証装置の U R L から前記アクセス要求先の U R L に変換して、前記クライアント端末の前記 w e b サービスの利用を許可し、

前記第 2 の認証装置は、前記クライアント端末から前記 F o r m 認証情報を受け付け、前記 F o r m 認証情報を認証した場合には、前記 w e b サーバーのアクセス先を前記第 2 の認証装置の U R L から前記アクセス要求先の U R L に変換して、前記クライアント端末の前記 w e b サービスの利用を許可することを特徴とする認証システム。

【請求項 2】

前記所定の w e b ブラウザーは w i n d o w s (登録商標)の標準ブラウザであり、

前記第 1 の認証装置は、統合 w i n d o w s 認証により認証を行うことを特徴とする請求項 1 に記載の認証システム。

【請求項 3】

前記webブラウザは、インターネットから、VPNサーバーを介して、前記webサービスにアクセスすることを特徴とする請求項1又は2に記載の認証システム。

【請求項4】

webサーバーが提供するアクセス制限されたwebサービスに対してクライアント端末のwebブラウザからアクセス要求があった場合に、SSOにより認証を行う認証方法であって、

(A) 振り分けサーバーが、前記クライアント端末から前記webサービスのURLを指定したアクセス要求があった場合に、前記アクセス要求に含まれるユーザーエージェント情報に基づいて前記webブラウザの種類を判別し、当該webブラウザが所定のwebブラウザである場合に第1の認証装置のURLにアクセスするように前記webブラウザに対して回答する一方、当該webブラウザが前記所定のwebブラウザでない場合に第2の認証装置のURLにアクセスするように前記webブラウザに対して回答する工程と、

(B) 前記工程Aで判別されたwebブラウザが所定のwebブラウザである場合に、前記第1の認証装置が、前記クライアント端末のOSアカウント情報により認証を行う工程と、

(C) 前記工程Aで判別されたwebブラウザが前記所定のwebブラウザでない場合に、前記第2の認証装置が、前記webブラウザにおいてログインフォームに入力されたForm認証情報により認証を行う工程と、を備え、

前記工程Bにおいて、前記第1の認証装置は、前記クライアント端末から前記OSアカウント情報を受け付け、前記OSアカウント情報を認証した場合には、前記webサーバーのアクセス先を前記第1の認証装置のURLから前記アクセス要求先のURLに変換して、前記クライアント端末の前記webサービスの利用を許可し、

前記工程Cにおいて、前記第2の認証装置は、前記クライアント端末から前記Form認証情報を受け付け、前記Form認証情報を認証した場合には、前記webサーバーのアクセス先を前記第2の認証装置のURLから前記アクセス要求先のURLに変換して、前記クライアント端末の前記webサービスの利用を許可することを特徴とする認証方法

。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

本発明に係る認証システムは、

webサーバーが提供するアクセス制限されたwebサービスに対してクライアント端末のwebブラウザからアクセス要求があった場合に、SSOにより認証を行う認証システムであって、

前記クライアント端末のOSアカウント情報により認証を行う第1の認証装置と、

前記webブラウザにおいてログインフォームに入力されたForm認証情報により認証を行う第2の認証装置と、

前記クライアント端末から前記webサービスのURLを指定したアクセス要求があった場合に、前記アクセス要求に含まれるユーザーエージェント情報に基づいて前記webブラウザの種類を判別し、当該webブラウザが所定のwebブラウザである場合に前記第1の認証装置のURLにアクセスするように前記webブラウザに対して回答する一方、当該webブラウザが前記所定のwebブラウザでない場合に前記第2の認証装置のURLにアクセスするように前記webブラウザに対して回答する振り分けサーバーと、を備え、

前記第1の認証装置は、前記クライアント端末から前記OSアカウント情報を受け付け、前記OSアカウント情報を認証した場合には、前記webサーバーのアクセス先を前記

第 1 の認証装置の URL から前記アクセス要求先の URL に変換して、前記クライアント端末の前記 web サービスの利用を許可し、

前記第 2 の認証装置は、前記クライアント端末から前記 Form 認証情報を受け付け、前記 Form 認証情報を認証した場合には、前記 web サーバーのアクセス先を前記第 2 の認証装置の URL から前記アクセス要求先の URL に変換して、前記クライアント端末の前記 web サービスの利用を許可することを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

本発明に係る認証方法は、

web サーバーが提供するアクセス制限された web サービスに対してクライアント端末の web ブラウザーからアクセス要求があった場合に、SSO により認証を行う認証方法であって、

(A) 振り分けサーバーが、前記クライアント端末から前記 web サービスの URL を指定したアクセス要求があった場合に、前記アクセス要求に含まれるユーザーエージェント情報に基づいて前記 web ブラウザーの種類を判別し、当該 web ブラウザーが所定の web ブラウザーである場合に第 1 の認証装置の URL にアクセスするように前記 web ブラウザーに対して回答する一方、当該 web ブラウザーが前記所定の web ブラウザーでない場合に第 2 の認証装置の URL にアクセスするように前記 web ブラウザーに対して回答する工程と、

(B) 前記工程 A で判別された web ブラウザーが所定の web ブラウザーである場合に、前記第 1 の認証装置が、前記クライアント端末の OS アカウント情報により認証を行う工程と、

(C) 前記工程 A で判別された web ブラウザーが前記所定の web ブラウザーでない場合に、前記第 2 の認証装置が、前記 web ブラウザーにおいてログインフォームに入力された Form 認証情報により認証を行う工程と、を備え、

前記工程 B において、前記第 1 の認証装置は、前記クライアント端末から前記 OS アカウント情報を受け付け、前記 OS アカウント情報を認証した場合には、前記 web サーバーのアクセス先を前記第 1 の認証装置の URL から前記アクセス要求先の URL に変換して、前記クライアント端末の前記 web サービスの利用を許可し、

前記工程 C において、前記第 2 の認証装置は、前記クライアント端末から前記 Form 認証情報を受け付け、前記 Form 認証情報を認証した場合には、前記 web サーバーのアクセス先を前記第 2 の認証装置の URL から前記アクセス要求先の URL に変換して、前記クライアント端末の前記 web サービスの利用を許可することを特徴とする。